

2009年(平成21年)8月21日(金曜日)

11版愛 地域経済 8

口遊録

「自動車部品の受注が前年同月比で二割減の水準に戻ってきた。秋にはさらに増える見込み」と語るのは、愛知県大府市の協和工業社長、鬼頭佑治さん(六四)。

ハンドルの動きを車輪に伝える回転軸の連結部品を製造し、ホン

受注に底打ち感
中国進出も検討

ダが主な取引先だ。建設機械、産業車両向けも「秋に向けて二〜三割減の水準に上向きそう」と底打ち感が出てきたが、産業機械向けは「落ち込んだまま」と話す。

海外初の現地法人をGMB(奈良県)と共同出資でタイに設立、来年一月から生産を本格化させる。「仕事が国内だけでは厳しくなる時代。海外も増やしていきたい」と、中国などへの進出も検討する。